

別記様式第15(第48条関係)

年 期 核燃料物質管理報告書

年 月 日

原子力規制委員会 殿

住所

氏名 (法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び国際規制物資の使用等に関する規則第48条第19項の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名 称	
	所 在 地	
核燃料物質計量管理区域の符号(注1)		
事務上の連絡先	名 称	
	所 在 地	
	所 属 部 署	
	報告書の作成者の氏名	
	電 話 番 号	
	電 子 メ ー ル ア ド レ ス	

核燃料物質の区分(注2)	
供 給 当 事 国	
化合物又は混合物の名称	

事 項		数 量 (注3)	
期	首 在 庫		
期 中	受入れ (注4)	払出工場又は事業所名	受入年月日
増	そ の 他 の 増 加 (注5)		
加	計		

期中減少	払出し (注6)	受入工場又は事業所名	払出年月日	
	消費、廃棄又は損失(注7)			
	事故損失			
	その他の減少(注8)			
計				
期末在庫				

- 注1 別記様式第4の注2の例により記載すること。
- 2 天然ウラン、劣化ウラン又はトリウムの区分により記載すること。
- 3 天然ウラン又は劣化ウランの区別に属するものにあつてはウランの量、トリウムの区別に属するものにあつてはトリウムの量をグラムの単位で記載し、1グラム未満の端数は、四捨五入すること。
- 4 別記様式第3の注12の例により記載すること。
- 5 別記様式第3の注4の例により記載すること。
- 6 別記様式第3の注14の例により記載すること。
- 7 損失については、事故損失以外の損失を記載すること。
- 8 計量誤差等による減少を記載すること

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 「核燃料物質の区分」から「期末在庫」までの欄は、核燃料物質の区分ごと、供給当事国ごと及び化合物又は混合物の種類ごとに設けること。